

経済建設 常任委員会

ナラ枯れ被害

Q ナラ枯れ対策は。

A 県の防災ヘリで空中探査した。大谷・渡道・羽田井および甲川上流の国有林で新たに被害地を確認し、これまでと合わせ町内8カ所になった。今後、県の緑の産業再生プロジェクト事業を利用して駆除する。

農林水産課

豪雨被害の復旧

Q 今夏の集中豪雨被害の対応は。

A 7月15日の集中豪雨で、町道坊領向原線など大きな被害が出た。補正予算を組んで復旧にあたり、9月中に完了予定である。



仮復旧した橋

建設課

ナラ枯れ被害を確認



国立公園でも発生(下山キャンプ場)

樹幹にカシノナガキクイムシが潜入し、町内でも深刻な被害が発生しているナラ枯れの現地確認を行った。今後、効果的な予防と駆除が必要となる。

夕陽の丘神田

Q 改修後の夕陽の丘神田は。

A 4月以降、例年の3倍近い利用者数となっているが、まだ町内利用者は少ない。今後、アクセス道路の整備などを進めたい。

Q 山陰道の開通が早まったが。

A 案内看板など、急いで準備している。

観光商工課

断水の原因

Q 8月の名和地区の断水は。

A 落雷により一時的に断水した。すばやい対応で給水事業に直接影響は出なかった。

水道課

荒廃地

Q 農地パトロールの目的は。

A 巡回して、荒廃地となっている農地の所有者に利用を求めている。むずかしい問題だが、今後も続けていく。

農業委員会